

会よりのお知らせ

○ 昭和 62 年度総会のお知らせ

昭和 62 年度総会を下記のとおり行ないますので、会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

日 時：昭和 62 年 3 月 28 日（土）13：00～13：30

場 所：早稲田大学本部 16 号館 3 階 308 号室

第 34 回応用物理学関係連合講演会 Z F 会場

東京都新宿区西早稲田

地下鉄東西線早稲田駅下車徒歩 5 分

○ 第 121 回幹事会

昭和 61 年 12 月 15 日（月）に東京、芝公園の機械振興会館において開催され、庶務、会計、「光学」編集、講習会・講演会などについて報告と審議が行なわれました。また、新旧幹事の紹介があった後、常任幹事が選出されました。

○ 昭和 62 年度光学懇話会春季講演会のお知らせ

昭和 62 年 5 月 22 日（金）に茨城、筑波の機械技術研究所において開催されます。詳細は本号 81 ページ掲載の案内をご覧のうえ、参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

○ 昭和 62 年度光学シンポジウムのお知らせ

昭和 62 年 6 月 26 日（金）に東京、六本木の東京大学生産技術研究所（交渉中）において開催されます。詳細は本号 82 ページ掲載の案内をご覧ください。応募締切りは昭和 62 年 3 月 9 日（月）です。

○ ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

● 昭和 61 年度第 4 回ホログラフィック・ディスプレイ研究会のお知らせ

日 時：昭和 62 年 2 月 27 日（金）14：00～17：00

場 所：ホール椿

千葉県春日 2-1-9 テラス椿地下

国鉄総武線西千葉駅南口下車徒歩 3 分

演 題：1. アメリカのホログラフィー

岩田藤郎（凸版印刷中研）

2. 多重断層ホログラムによる立体表示

小瀬輝次・岡田勝行・

俣木宗巖（千葉大工）

3. ホログラフィックタイム 鎌田康秀

問合せ先：〒345 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野 1580

凸版印刷(株)中央研究所 岩田藤郎

電話 0480-34-1011

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

● MICROOPTICS CONFERENCE '87 (MOC '87)

主 催：応用物理学会

日 時：昭和 62 年 10 月 15 日（木）、16 日（金）

場 所：石垣記念ホール

東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 9 階

地下鉄銀座線虎ノ門駅下車徒歩 5 分

主 題：微小光学全般（理論、材料、製法、測定、デバイス、集積化、応用など）

原稿締切：昭和 62 年 6 月 15 日（月）

（ポストデッドライン・セッション有り）

原稿書式：本号巻末綴込みをご覧ください。

オリジナル原稿にコピー 16 部を添えてお申込みください。

原稿申込み先：〒227 横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学精密工学研究所 伊賀健一

参加費：一般 20,000 円、学生 10,000 円

（昭和 62 年 8 月 31 日以降のお申込みの方は、一般、学生ともに 2,000 円増となります）

参加申込み先：〒106 東京都港区六本木 7-22-1

東京大学生産技術研究所 黒田和男

電話 03-402-6231 内線 2121

○ 光計測研究グループよりのお知らせ

● 第 29 回光計測研究会の報告

昭和 61 年 12 月 8 日（月）に宇都宮、大谷町の屏風岩石材部会議室において、37 名の参加の下に開かれました。地下空間利用施設の見学に続いて、「大谷石岩盤内の諸特性と今後の可能性」（ホロテック・渡辺興平）、「ディスプレイホログラム」（富士写真光機・斉藤隆行）、「地下空洞を利用した大型構造物のホログラフィー実験」（マツダ・山下 肇）の 3 件の講演が行なわれました。

（埼玉大工 豊岡 了）

● 第 30 回光計測研究会のお知らせ

日 時：昭和 62 年 2 月 23 日（月）14：00～17：00

場 所：東京大学生産技術研究所第一会議室

地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩 2 分

演 題 : 1. 光双安定効果を用いた非線形光センサ
谷田貝豊彦 (筑波大物工)

2. 超長基線電波干渉計 (VLBI) による地殻変動の観測について

吉村好光 (国土地理院測定地部)

参加費 : 300円 (お茶代)

問合せ先 : 〒338 埼玉県浦和市下大久保 255

埼玉大学工学部 豊岡 了

電話 0488-52-2111 内線 2241

○ 生理光学研究グループよりのお知らせ

- 第9回色覚研究会夏期セミナー演題募集のご案内

日 時 : 昭和62年7月25日 (土) 10:00~17:00

場 所 : 持田ルークホール

名古屋市中種区四ツ谷通 3-6-4

地下鉄東山線本山駅下車徒歩5分

テ ー マ : 「色覚異常の他覚的診断」

話題提供 : 安達恵美子 (千葉大)

花崎 秀敏 (金沢大)

横山 実 (三重大)

演題申込み : 色覚の他覚的診断, あるいは, 主観的な色情報を利用しない色覚検査に関する演題を募集します。色覚の一般演題も歓迎いたします。

演題締切日 : 昭和62年5月末頃

問合せ先 : 〒466 愛知県名古屋市中区和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部眼科学教室 安間哲史

電話 052-741-2111

○ 新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2215 (B-1366ヨリ)	東 昭人	神戸大学工学部
2216 (B-685ヨリ)	阿部 惟祐	(株)三豊製作所
2217	荒川 泰彦	東京大学 生産技術研究所
2218	工藤 重樹	三菱化成工業(株)
2219	奥平 定男	(有)奥平最通システム 研究所
2220	百村 和司	オリンパス 光学工業(株)
2221	小林 正夫	チノン(株)
2222	山森 伸二	日本光電工業(株)
2223	渡辺 昭義	ナカミチ(株)
2224	吉野 隆幸	東京電機大学工学部
2225	平野 隆	東京電機大学工学部
2226	三船 博庸	(株)リコー中央研究所
2227	山中 美材	ダイキン工業(株) 機械技術研究所
B 1722 (A-1650ヨリ)	黒岩 顕彦	T D K (株)開発研究所
1723	中島 源雄	(株)本田技術研究所
1724	宮城 信雄	小西六写真工業(株)
1725	市村 清	三菱レイヨン(株) 東京研究所
1726	江橋 克己	三菱化成工業(株)
1727	刑部 洋	ティアック(株)
1728	大木 康之	日本アイビーエム(株) 大和研究所
1729	阿部 光雄	三菱瓦斯化学(株) 本社研究所
1730	真壁 英樹	(株)島津製作所
1731	佐藤 仁俊	東海高熱工業(株)
1732	豊田 周平	日本碍子(株)
1733	吉原 徹	三菱電機(株) 群馬製作所
1734	山下 久	サンクス 中央研究所(株)
1735 (A-1843ヨリ)	野口 勝	富士写真フイルム(株) 宮台技術開発センター
1736	高木 康博	早稲田大学理工学部

特別会員

特別会員 96	松下電送(株)情報特許室
97	日本大学理工学部図書館

昭和 62 年度光学懇話会春季講演会のお知らせ

今年度の光学懇話会春季講演会を、見学会を兼ねて、下記のとおり開催いたします。

日 時：昭和 62 年 5 月 22 日（金）13：00～16：30

場 所：機械技術研究所（常磐線・荒川沖駅下車）

〒305 茨城県新治郡桜村並木 1-2

電話 0298-54-2557

- | | | | | |
|----------|--|-------------|------------|-------|
| プログラム：1) | 研究所紹介 | 13：00～13：20 | 研究所長 | 清水嘉重郎 |
| 2) | 講 演 | 13：20～14：20 | | |
| | (1) 機械加工における計測技術 | | 工作機械課主任研究官 | 三井 公之 |
| | (2) 精密計測用計算機ホログラフィー | | 光学情報課 | 日比野謙一 |
| | (3) ホログラフィーを用いた非球面レンズ測定 | | 光学情報課主任研究官 | 天神林孝二 |
| 3) | 見 学 | 14：30～16：00 | | |
| | 〔予定〕 レーザードップラ速度計；ホログラム直線計；表面粗さ計；ダイヤモンドターニング金属鏡加工装置；干渉を利用した膜厚測定装置 | | | |
| 4) | 質疑 応 答 | 16：00～16：30 | | |

参加費：無 料

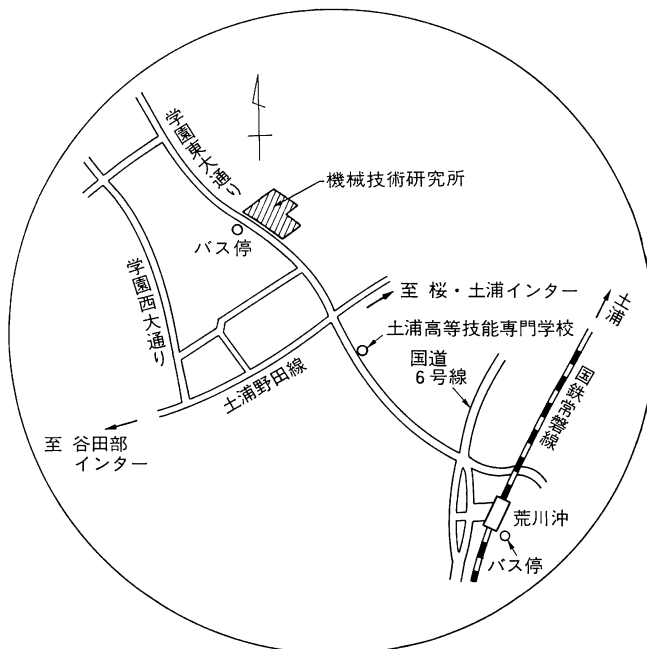
定 員：30 名（申込み順に受け付け、定員を越えた場合はお断りすることがあります）

参加申込みおよび問合せ先：富士写真光機(株)光学研究室 安田賢司

〒330 埼玉県大宮市植竹町 1-324

電話 0486-63-0111 内線 528

〔交通〕 上野から常磐線で荒川沖駅下車(約 1 時間)、同駅東口よりバスで筑波大中央行、または建築研行で、機械技術研究所前で下車(20分)。なお、バスは列車に接続しています。



1987年第12回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)講演募集

光学シンポジウムは光学懇話会会員の皆様が日頃の研究・開発成果などを発表し討論するために毎年6月に開かれてまいりました。今年度も下記の要領で第12回光学シンポジウムを開催いたします。なお、今回は新しい光素子に関する招待講演を予定しています。多数の方々積極的にご応募されることを期待いたします。

i) 日時および場所:

日 時: 昭和62年6月26日(金) 10:00~17:00

場 所: 東京大学生産技術研究所(交渉中)

東京都港区六本木 7-22-1

ii) 主 催: 応用物理学会光学懇話会**iii) 応募講演の分野:**

とくにテーマを定めません。生理光学, ホログラフィックディスプレイ, 微小光学, 光計測, 光コンピュータ, 光学素子の設計と製作, 光学材料, 光学機械, レーザー, オプトエレクトロニクス, 分光, 画像, 光物性に関する研究・開発など本会の活動の全分野とします。

iv) 応募講演の性格および内容:

- a) 原則として未発表のものとします。ただし、たとえば応用物理学会講演会での予報的報告の詳述発表は可能です。
- b) 内容は上記の範囲内で独創性のあるものならよく、実際の問題や技術開発的性格の講演を歓迎します。また、問題提起の講演も認めます。

v) 講演時間および方法:

討論を除き20分。講演には OHP のみを使用します。

vi) 応募資格: 光学懇話会会員(ただし、賛助会社所属の方も可)。**vii) 応募方法:**

講演題目、氏名、所属、連絡先、電話番号を明記し、200字以内のアブストラクトを添えて、下記あてにお申込みください。

〔申込み先〕 〒259-12 神奈川県平塚市北金目 1117

東海大学工学部電気工学科 村原正隆 電話 0463-58-1211 内線 4032

viii) 応募締切: 昭和62年3月9日(月)**ix) 予稿の提出:**

採用した講演についてはオフセット印刷用の原稿(図、表を含めて所定の用紙で4枚以内)を提出していただきます。締切は昭和62年5月9日(土)です。ただし、応募件数が多い場合は講演数を調整する場合があります。

x) 「光学」掲載のダイジェスト原稿の提出:

「光学」に光学シンポジウムダイジェストを掲載しますので、原稿を提出していただきます。長さは刷上り1ページ以内(「光学」原稿用紙で、図、表を含めて4枚以内)とします。締切は昭和62年5月9日(土)です。

xi) その他:

プログラムの詳細は追って「光学」に掲載します。